

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●北村宏司騎手がJRA通算1万3000回騎乗を達成

3月4日(土)の2回中山3日・第12レースでヒカリブランデーに騎乗した北村宏司騎手(美浦・フリー)は、この騎乗で、史上18人目、現役では13人目となるJRA通算1万3000回騎乗を達成しました。なお北村騎手は、この節目の騎乗を勝利で飾っています。

●1回小倉リーディングジョッキーは吉田隼人騎手

3月5日(日)の1回小倉8日をもって春の小倉競馬は終了し、8勝をあげた吉田隼人騎手(美浦・フリー)が開催リーディングジョッキーとなりました。

●ジュエラーの競走馬登録抹消

2015年アメリカジョッキーカラブC(GII)の勝ち馬クリールカイザー(牡8歳／美浦・相沢郁厩舎／JRA通算38戦6勝)、2015年京王杯スプリングC(GII)などの勝ち馬サクラゴスペル(牡9歳／美浦・尾関知人厩舎／JRA通算35戦9勝・海外1戦0勝)、2016年桜花賞(GI)の勝ち馬ジュエラー(牝4歳／栗東・藤岡健一厩舎／JRA通算6戦2勝)、2012年中日新聞杯(GIII)の勝ち馬スマートギア(牡12歳／美浦・岩戸孝樹厩舎／JRA通算59戦6勝)は、3月8日(水)までに競走馬登録を抹消されました。クリールカイザーは滋賀県甲賀市の湖南馬事センターで乗馬となり、サクラゴスペルは地方・門別競馬に移籍、ジュエラーは北海道千歳市の社台ファームで繁殖馬となり、スマートギアは北海道新ひだか町の岡田スタッドで繋養される予定です。

●日本馬11頭がドバイワールドカップデーの招待受諾

3月25日(土)、アラブ首長国連邦ドバイのメイダン競馬場でおこなわれるドバイワールドカップデー各レースに選出された日本馬11頭の関係者が招待を受諾しました。ドバイワールドカップ(GI)にアウォーディー(牡7歳／栗東・松永幹夫厩舎)、アポロケンタッキー(牡5歳／栗東・山内研二厩舎)、ゴールドドリーム(牡4歳／栗東・平田修厩舎)、ラニ(牡4歳／栗東・松永幹夫厩舎)、ドバイシーマクラシック(GI)にサウンズオブアース(牡6歳／栗東・藤岡健一厩舎)、ドバイターフ(GI)にヴィプロス(牡4歳／栗東・友道康夫厩舎)とリアルスティール(牡5歳／栗東・矢作芳人厩舎)、ドバイゴールデンシャビーン(GI)にディオスコリダー(牡3歳／栗東・高橋義忠厩舎)、ゴドルフィンマイル(G2)にカフジティク(牡5歳／栗東・湯雀幸雄厩舎)、UAEダービー(G2)にアディラート(牡3歳／栗東・須貝尚介厩舎)とエビカリス(牡3歳／美浦・萩原清厩舎)が出走することとなります。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●来年のJBCはJRA京都競馬場で実施

2018年の第18回JBC競走は、11月上旬に初めてJRA主催で京都競馬場で開催されることが決定しました。実施日等の詳細は、今年秋に発表される予定です。

●弥生賞(中山)、オーシャンS(中山)に挑んだ船橋勢は見せ場なし

報知杯弥生賞(GII、3月5日、中山)にはキャッスルクラウン(船橋)が参戦ましたが、終始後方のまま12着に終わっています。また、夕刊フジ賞オーシャンS(GIII、3月4日、中山)に出走したブレイズアトレイン(船橋)は、最後方から1頭を交わして15着という結果でした。

●3月15日のダイオライト記念(船橋)で3連覇を狙うクリソライト

ダイオライト記念(JpnII、船橋、2400m)は、このレース2連勝中のクリソライトが実績的に抜けた存在で、以下マイネルトゥラン、ユーロビート(大井)、マイネルバイカ、グレナディアーズの順に有力視されます。

●ニシケンモノノフらが出走、3月14日の黒船賞(高知)

黒船賞(JpnIII、高知、1400m)は、フェブラリーSで5着と善戦した昨年の2着馬ニシケンモノノフが中心となり、キングズガード、ブラゾンドゥリス、ドリームバレンチノ、グレイスフルリープまでが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●ドバイのスーパーサタデー～G1出走のラニは6着

2つのG1を含む5つの重賞を1日で行う「スーパーサタデー」が3月4日にドバイのメイダン競馬場で開催され、G1アルマクトゥームチャレンジラウンド3(ダート2000m)に出走した日本のラニ(牡4歳、栗東・松永幹夫厩舎)は行き脚がつかず、離れた最後方からの競馬となり6着に終わりました。勝ったのは地元ドバイのロングリバー(牡7歳)で、逃げて初のG1タイトルを手にしました。また、G3マハブアルシマール(ダート1200m)に出走したディオスコリダー(牡3歳、栗東・高橋義忠厩舎)は先行しましたが、直線では余力が無く7着。逃げた地元のモラヴィジ(駆7歳)が重賞初制覇を果たしています。

●香港のモレイラ騎手が1日8勝の香港新記録を樹立

香港のチャンピオン騎手にここ2シーズン続けて輝いているジョン・モレイラ騎手(33歳)が3月5日に香港のシャティン競馬場で8勝(騎乗機会は10)をあげ、B. プレブル騎手、D. ホワイト騎手、それに自身の3人が保持していたこれまでの香港の1日最多勝記録(6勝)を塗り替えました。